



5年生は家庭科の学習で、お茶の入れ方を学んでいます。この日は、入れ方の手順を確認した後、実際に自分たちでお茶を入れる実習を行いました。

班の人数に合わせて、やかんに入れる水の量や茶葉の量を工夫しながら準備を進めました。また、急須で入れたお茶を湯のみに注ぐ際には、どのお茶も同じ濃さになるように注ぐ順番を考えるなど、協力して取り組む姿が見られました。

自分たちで力を合わせて入れたお茶の味は格別だったようで、「もう1杯飲みたい」という声も多く聞かれ、満足そうな様子が印象的でした。